

あけの

めざす 「かしこく」 様々なことに興味・関心を持ち、自ら学び、考え、正しく判断し行動できる子
 子ども像 「心豊かに」 自分を大切にするとともに、友だちなど自分以外の人も大切に思い、つながりあって行動する子
 「たくましく」 健康や体力の向上維持に努め、めあてに向かって粘り強くやりぬく子
 めざす学校像 子どもが喜んで通う学校、子どもがつながりあって活動する学校、子どもに確かな学力が身につく学校

ホームページ <http://www.ise-mie.ed.jp/~akeno-e/>

編集・発行 校長 中村幸博



5年生、収穫祭！餅つき大会実施！！！！

5年生は底冷えのする1/21(土)に、田んぼアートの最終、収穫したもち米を精米して、餅つき大会を行いました。スタッフの方いわく、『収穫祭(しゅうかくさい)』だそうです。

田植え～稲刈りと半年の間お世話になってきた「おばた水土里(みどり)プロジェクト」の方々と湯田地区のみなさんに準備から手伝って

二人で杵を下すB組女子(上) いただき、餅つきとあんこ餅・きな粉餅をつくるのに参加をしました。

初めに、3クラスと教えていただくスタッフの代表との顔合わせを行いました。子どもたちは元気よく「おはようございます。よろしくお願いします。」とあいさつをしていましたね(写真右)。感染性胃腸炎等も心配されるため、全員がアルコール消毒をすませ、頭にも手にもナイロン製のキャップと手袋を着用していただきました。



A組～順に、餅つきと丸餅づくりを体験しましたが、「初めて」という子どもも多く、目を輝かせながら生き生きと活動していました。

多くの子どもたちは、自分の分担の仕事がなくなると、忙しそうなところへ回って活動をしたり、何回も餅つきにチャレンジしたり、と自主的、意欲的なところが目につきました。3カ月すると、6年生・最上級生になる子どもたちにたくましさを感じました。

餅つきの出だしは少しとまどいもあり、進行が滞りましたが、一度、餅つき～餅を丸めて、あんこときな粉をつける作業に慣れると、子どもたちは一所懸命全校児童分の餅づくりにすごいエネルギーで取り組んでいました…よくがんばったね、5年生。 餅つきをする5A男子(左下)



餅つきの説明を聴く5A(左)
初めの「こづき」をながめる
5Aの子どもたち(下)



あんつけの5A女子

裏へ





餅つきをする5B男子・女子(写真上)きな粉をつける5B男子(右)



餅つきをする5C男子(上)あん、きな粉をそれぞれつける5C男子女子



全校の子どもたちにあん餅ときな粉餅を配ることができるか、内心不安でしたが、子どもたちの大活躍と湯田地区のみなさん・水土里プロジェクトの方々の力強い動きで、予定より早く、約1,300個の餅ができあがりました。

手伝っていただいたみなさん、本当にありがとうございました。

6年生、卒業制作中！

6年生はいよいよ卒業作品「木彫オルゴール」の彫る作業に入りました。

毎年12月に自分の好きな曲のオルゴールを決め、彫る図案を考え、オルゴール本体に下描きをしてから、慎重に彫り進める活動になります。

先週もA組に参観に行きましたが、彫る活動をしているときは、すごい集中力です。だれも一言もしゃべらず、一心に彫り進めます。「さすがだな」と感心をしました…この姿勢、これからのいろいろな場面にきっと生きてくることでしょう。

集中して自分のオルゴールの木板を彫る6Aのこどもたち(右2枚)



保護者のみなさんへ…

インフルエンザA型が明野小でも猛威をふるい出しました。先週末から今週にかけて、各クラス3~4名、多いクラスは5名を超えるインフルエンザに罹る児童が出ています。学校での合計が40名になってきています。

そこで、「すぐメール」でもお知らせしましたが、

○マスクの着用

○うがい・手洗いと換気をひんぱんに
を当分の間、続けます。

ご家庭でもマスクの着用の指導のご協力をお願いします。

うっすら雪化粧！



昨日1/23(月)は、日本海から寒気の流れ込みがあり、伊勢市も雪が積りました。子どもたちは大喜びで、休み時間運動場を駆け回っていました。わずかな積雪や気温が下がった朝の登校について、「歩道の端やマンホール・鉄製のおおいの上を歩かずに、できる限り中央を歩いてくるように」指導しました。ご家庭でも重ねてご指導いただければ幸いです。 雪化粧の大仏山(左)